

衝撃の撮影割引!

マルタ

Malta



地中海の楽園でロケしない?

Welcome to the film shooting paradise.

お得な
撮影サポート!

27%

キャッシュバック



©2009 Mod Productions
Courtesy of the Malta Film Commission



©2015 Twentieth Century Fox Film Corporation
All Rights Reserved.
Courtesy of the Malta Film Commission



©2000 Dreamworks LLC &
Universal Studios. All Rights Reserved.
Courtesy of the Malta Film Commission



©2015 Universal Studios.
All Rights Reserved.
Courtesy of the Malta Film Commission



Comino コミノ島

映画『トロイ』×ブルーラグーン



映画『トロイ』で、印象的だった透き通る海はここで撮影されていた。「空飛ぶ船」が撮影できるとして情報番組等でも話題に。

発売元: ワーナー・ブラザー・ホームエンターテインメント
規格: DVD 1,543円(税込)
Blu-ray ディレクターズ・カット 2,571円(税込)/発売中
▶ブラッド・ピット主演の歴史超大作!



▶ブラッド・ピット×アンジェリーナ・ジョリーが主演!



Gozo ゴゾ島

映画『白い帽子の女』
×イムジャール・イツシーニ

ゴゾ島は、マルタ屈指のリゾート地。入り江が多く、プライベートビーチの画が撮れる。ビーチを貸し切って撮影するクルーもいるそう。撮影時はビーチを借り切って過ごしていたそう。

Malta マルタ島

E

映画『ポパイ』

ポパイ村

1980年に公開された本作の撮影時に作られたのがこちら。今は観光客が楽しむアミューズメントパークになっている。



Malta マルタ島

映画『アサシン クリード』

×ヴァレット近郊

町全体が世界遺産になった、美しいマルタの首都。古い町並みの中を走る車とのコントラストが美しい。町中が物語に登場した。



Malta マルタ島

映画『キャプテン・フィリップス』

×マルタ・フィルム・スタジオ



▶トム・ハンクスが船長を務める。

スタジオでは、映画『グラディエーター』始め数々の名作が撮られた。深さ11メートルのプールもあり、海洋シーンの撮影も可能!

Comino コミノ島

映画『モンテクリスト伯~岩窟王~』×聖マリア塔

見事な復讐劇を繰り広げた本作のロケ地もここマルタ。撮影された様々な町の中でも特にコミノ島にある聖マリア塔は荒涼な大地の中印象的だった。



マルタで撮れる

遺跡でカーチエイスも!
現代・中世

地中海の真ん中に浮かぶマルタは7000年の歴史を背景に物語が撮影できる国。遺跡での撮影もできることから、中世の物語から現代ものまで、様々なシーンを演出してきました。映画の撮影地として約90年の歴史を持つマルタが素晴らしい撮影環境をご用意してお待ちしています。

Malta マルタ島

A 映画『グラディエーター』
×リカゾーリ砦
(カルカーラ)

古代ローマ帝国を舞台にした本作。話題になった迫力の決闘シーンなどがここで撮影された。対岸にはエルモ砦が見える。



▶リドリー・スコット監督×ラッセル・クロウのタグで撮影!

撮影豆知識

世界中でもロケOK!
マルタは世界遺産や遺跡が多い街。それら全てでロケOK!なので、特別なシーンが撮れそう。

年中晴天。日没も午後8時と撮影可能な時間が長い!
晴れの日が多く、日没も午後8時以降と遅い気候がマルタがロケで人気の理由のひとつ。

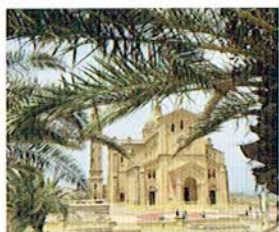


世界一の海のセットは必見!
水深11メートルの深いセットと、広大な海のシーンが撮れるセットを完備。世界一の規模で各国の撮影を受け入れている。



空飛ぶ船はココで撮られた!
マルタブルーに染まる日

マルタ島から船で25分。ゴゾ島はのんびりとした隠れ家リゾート地として注目を集める島。地平線まで続く美しい海を前に、荒野の中を道が続いていく。日本人とすれ違うことはほとんどなく、ここにしかないスポットがたくさん見つかりそう。マルタの中心部から通える距離ということもあり、移動が楽な点も魅力のひとつ。ゴゾ島でも多くの作品が撮られているが、ブラッド・ピット主演の映画『白い帽子の女』では、見事な島時間がスクリーンに映し出されていた。対岸にあるコミノ島では、SNS等でおなじみの空飛ぶ船の写真が撮れるブルーラグーンがある。海が浅いためエメラルドグリーンに光り輝く絶景までもアクセスが意外と便利なのがうれしい。



奇跡を起こすタ・ビーヌ教会

ゴゾ島

入り江が多くあり、プライベートビーチのように過ごせる。石灰岩の土地が風や波で削られ、洞窟ができており、スキューバダイビングでも人気だ。



塩田もある。



リコッタチーズのケーキも人気メニューのひとつ。



ブラッド・ピットが映画の撮影中に通ったというカフェ&バーに、編集部の山田と木庭も訪ねてみた。



コミノ島

絶景と称されるコミノ島のブルーラグーンも一度は見たい景色のひとつ。特別なシーンを演出してくれるはずだ。

聞こえてくるのは風の音だけ。
荒野の先に奇跡のブルー

映像制作者
必見!
Location
scouting

ゴゾ島・コミノ島

ここで撮られた!

- 映画『白い帽子の女』
- 映画『スウェプト・アウェイ』
- 映画『モンテ・クリスト伯 蘇生王』
- 映画『リング・オブ・レジェンド/時空を超えた戦い』
- 映画『トロイ』
- ドラマ『ゲーム・オブ・スローンズ』



インスタ映える絶景スポットを発見! 潮風が気持ちいい。

「かわいすぎる村」と話題になったポパイ村

マルタ島の北部にあるポパイ村。おもちゃのようなセットが、1981年の実写版撮影時から残されており、今では子ども向けのレジャースポットに。大人も童心に帰れる場所として人気だ。



ポパイやオリーブにも会える。



野菜や果物も豊富の揃う。どれもお手頃で庶民の強い味方だ。



海拔の高低差で画に迫力を!
水面すれすれの風景も圧巻

マルサシュロックは地元の台所として人気の場所。目の前の海で取れた新鮮な魚や、野菜や果物のほか、日用品やお土産も販売されていて賑やか。カラフルな船も印象的で、情報番組などでもたびたび登場している。マルタの日常の暮らしに触れられる場所でもある。車で少し行ったところにある青の洞門は、まさに断崖絶壁。インパクトのある背景として、物語を印象付けてくれそう。波が穏やかな日には、遊覧船でアーチをくぐることもできる。

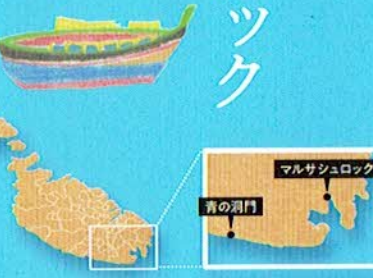


洞窟巡りは、洞門の迫力を間近に感じられる人気アクティビティ。朝日が差し込む午前中がおすすめの時間だ。

映像制作者
必見!
Location
scouting

青の洞門
マルサシュロック

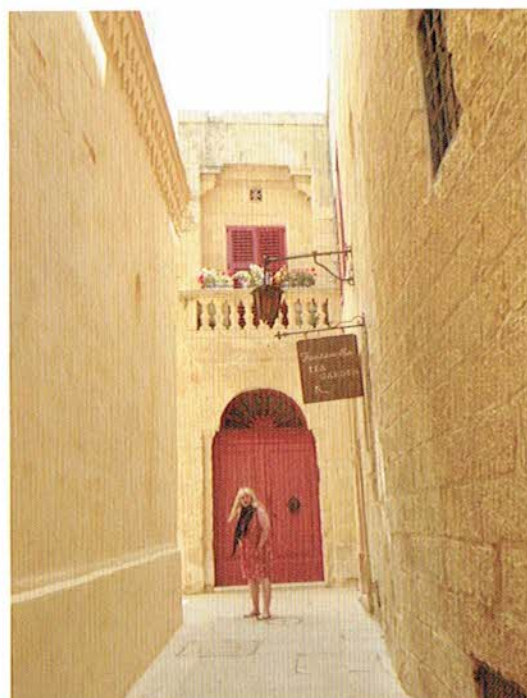
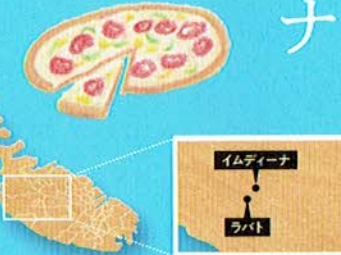
ここで撮られた!
映画『タイタンの戦い』
映画『アサシン・クリード』
情報番組『世界まるまろリゾート』他



地中海のど真ん中の市場で
活気あるシーンを撮影!

イムディーナ
ラバト

ここで撮られた!
映画『モンテ・クリスト伯 蘇生王』
映画『カットスロート・アイルランド』
ドラマ『ゲーム・オブ・スローンズ』



石造りの建物に、ビビッドな扉や出窓のカラーが映えるイムディーナ。

かわいらしいカフェやベーカリーが並ぶ小さな町、ラバト。



女子向けの画なら
ここ。馬車での
激走シーンも撮影可

オールドシティと呼ばれるイムディーナは、紀元前より島の中心地として栄えてきたエリアだ。ヴァレッタよりも前に、マルタの首都として栄えた町。今も中世の面影を残しながらにぎわいを見せている。撮影では、馬を走らせるといったことも自由にでき、迫力あるシーンが過去何度も撮られてきた。隣の町ラバトは、イムディーナより庶民的な空気が流れており、町並みも少しカジュアル。



タマゴ、ハム、オリーブ、マッシュルームなどが入ったカプリチョザ。



「フォンタネッラ」のチョコレートケーキは、イムディーナで大人気のスイーツ



イムディーナの大型聖堂もお忘れなくロケハン。4世紀を遡る歴史ある場所だ。この場所になんだ伝説もチェックして。

映像制作者
必見!
Location
scouting

ヴァレッタ近郊

ここで撮られた!

映画「ミッドナイト・エクスプレス」、
映画「グラディエーター」、
映画「モンテ・クリスト伯 巔峰王」、
映画「タ・ヴィンチ・コード」、映画「ミューベン」、
映画「アサシン・クロード」、映画「オリエンタル急行殺人事件」



- バーチャビル ①
- デニエ・ポイント ②
- 聖エルモ岩 ③
- 騎士団の宮殿 ④
- 聖ヨハネ大聖堂 ⑤
- トリトン噴水 ⑥
- アッパー・バラッカ・ガーデン ⑦
- 監視塔 ⑧
- 聖アンジェロ砦 ⑨
- リカゾーリの砦 ⑩
- マルタ・フィルム・スタジオ ⑪

世界遺産でカーチェイスも。
海に続く、石造りの坂道がいい!

車で15分圏内に巨大スタジオ完備。 首都ヴァレッタ近郊を拠点にして

街全体が巨大な要塞になっている首都ヴァレッタは、遡ること453年前、オスマントルコからの攻撃から守るために聖ヨハネ騎士団の本拠地として建設された。海からそそり立つ石の壁は、空撮で撮るとより精巧さが見えてくる。世界で最初に区画整理された都市ということもあり、道が基盤の目のように整理されているのも美しい。高台になった街の上から続く細い路地が縦横に走る風景は、世界遺産に登録されているほど。また、大聖堂や美術館など、日本ならまず許可が下りない場所でもロケができる点は驚きだ。道路使用許可も下りやすいことに加え、マルタ・フィルム・スタジオもあるので、高度な撮影にも柔軟に対応可能と至れり尽くせり。



坂のいい坂道や露地裏が画になる。騎士団長の宮殿などでも撮影ができるので問い合わせを。



マルタ名物フンティエーラ。どの料理もとにかくおいしい! ワインも非常にリーズナブル。



マルタの銀線細工の工房は立ち寄りスポットとして人気。



騎士団の宿舎や家だった建物が今も現役で、出窓がカラフルで画になる。街ごとに、建てられた時代が違い、歴史が感じられる。



ピスタチオのジェラートも美味。



ジェラートショップも多いので暑い時に立ち寄りたい。

聖エルモ岩で月に2~5回、インガーディアという騎士団のパレードがあるよ。



デーツの餡をパイ生地で包んで揚げたイムアーレットは、撮影の合間にぜひ食べてほしい。

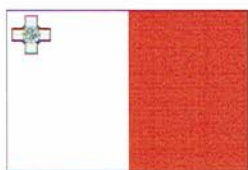


NHKで放送された『若光昭の世界ネコ歩き』でもネコの多いスポットが登場した。



若者の街・バーチャビルがあるセント・ジュリアンズ。入り江を回り込むようにホテルや飲食店が立ち並ぶ繁華街には、夜通しオープンしている店もある。





撮影費最大27%補助 奨励金制度をご活用ください。

マルタで撮影を行う映像制作会社を対象にした、奨励金制度をご案内します。マルタ・フィルム・コミッションでは、資格を満たす企業がマルタ国内で対象となる撮影を行った場合に対し、その制作費をキャッシュバックする形で、最大27%の奨励金をお支払いしております。まずは、気軽にマルタ観光局までお問い合わせください。

奨励金対象

宿泊費、交通費、ロケ代、ケータリング、日雇いスタッフの日当、海洋工事代、事務所や設備のリース代、大道具のレンタル代、動物のレンタル代、撮影機材レンタル代、航空券代、船舶輸送代、衣装レンタル、SFXおよび通信費、雑用係、海洋サービス、専門サービスおよび撮影後の編集費用等を含みます。

手続き方法

- 制作経費の詳細の見積りの提出
 - カルチュラ・テストの提出
- ※詳しくはお問い合わせください。

申請手続きの流れについて

- 申請受領後3週間以内に仮証明書を交付します。(仮承認に申請時から変更があり、当初の見積もりから10%以上の差異が生じた場合は、コミッショナーに再度申請書を提出のうえ、最終認証を受ける必要があります)
- コミッショナーは、原則として20日営業内に審査を完了させます。

撮影に関する問い合わせはコチラ

マルタ観光局日本・韓国支局

03-3569-0727

www.mtjapan.com



Malta
Tourism Authority



Photographies courtesy of Malta Film Commission

人気が高まるマルタのロケ

マルタは約90年前からロケを受け入れ、1925年以降約150本もの作品が撮影されてきた。人気の理由は、7000年の歴史が刻まれた宮殿や建物といった美しいロケーションの中で撮影ができることに加え、日照時間の長さといった自然環境の良さが挙げられる。さらに、多くのロケ対応をした実績による撮影サポート力も人気の理由のひとつだ。

撮影施設「マルタ・フィルム・スタジオ」という撮影設備には、サッカーコートより大きな撮影用プールや、深さ11メートルもあるプールもあり、海洋シーンの撮影にも対応可能。撮影助成金も活用して、あなたも地中海の楽園でロケしてみませんか？

マルタってどこにある？

地中海の真ん中に浮かぶ小さな島国。イタリアのシチリア島や北アフリカからも近く、「地中海の宝石」と呼ばれている。

- ▶ 時差：8時間（サマータイム中は7時間）
- ▶ 公用語：英語、マルタ語
- ▶ 通貨：ユーロ
- ▶ 日本からのフライト時間：約16時間

マルタでの撮影の魅力



映画「ミュンヘン」ではイスラエルの設定で、「ミッドナイト・エクスプレス」ではトルコの設定でロケが行われたように、ヨーロッパにも中東にも見える古い街並みが魅力だと思います。東京23区の半分という小さな島ですが、巨大な撮影所もあるんです。

脚本家・池上純哉さん

映画「任侠ヘルパー」、「日本で一番悪い奴ら」、「孤狼の血」、ドラマ「刑事ゆがみ」など数々の話題作の脚本を手掛ける。2006年にマルタ島で1年間暮らした。



マルタ特集掲載中！ LJ88号



Malta Film Commission
+356 2180 9136 mystory@mfc.com.mt
<https://maltafilmcommission.com>

発行・取材協力：マルタ観光局
制作：ロケーションジャパン編集部